



スケールオフロードラジコン協会
2022年公式スケールロッククローリング競技規則 (
2022年・2021年からの変更なし)

このルールブックは、世界中の様々な場所で開催されているスケールオフロードラジコン競技を標準化することを目的としたものです。本ルールブックは、世界各地で開催されるスケールオフロードラジコン競技の標準化を目的としており、全てのクラブ、イベントにおいて本ルールを適用することを意図していますが、地域によっては変更されることがあります。SORRCA公認大会において本ルールを変更する場合は、事前にドライバーミーティングを行い、その内容を公示しなければならない。本ルールは、車両製作およびコース走行の基本を概説するために作成されたものです。イベントオフィシャルの判断により、ルールの精神を逸脱しようとする者は、イベントから除外されることがあります。

一般車両の詳細です。

- トラックのスケールをできるだけ大きくするために、それ以上のことをすることが奨励されています。
- 車両の付属品は 1:1 に近いものでなければならない。イベント関係者は、車両を受け入れるかどうか、どのようにスケールポイントを獲得するかについて、完全な裁量権を持ちます。
- クラス1およびクラス2では、レールシャーシを使用しなければなりません。クラス3はチューブシャーシを使用することができますが、C3シャーシのすべての仕様に従わなければなりません。(レールシャーシの例ブルーザー/マウンテニア、SCX-10、レインRC K2-3S、3L、4、5、MFM、トレイル、CR-01、UTEなど)。TVP (ツインバーティカルプレート) シャーシ、およびTVPのフレームレールエクステンションは不可。ただし、シャーシをボディで覆い、他のすべてのスケールルールに従わなければならない。CC-01、DF01、ツインハンマーなどがこれに該当する。
- 全クラスで多車軸車の使用が認められ、複数のフロント操舵軸（フロント軸はスキッドの中心線より前方の軸とみなされる）を使用することができる。
- リアステアリング(RS)またはディグは、モディファイドクラスのみC3が許可される。
- いかなる種類の「モーター・オン・アクスル」(MOA) も使用しない。モーター、トランスミッション、その他の電子機器(ステアリングサーボを除く)は、すべてシャーシまたはフレームにマウントされていなければならない。車軸は1つのトランスミッションまたはトランスファーケースと最低2本のドライブシャフトで駆動されなければならない(CC-01、TA-02などを除く)ドライブシャフトや車軸を個別にスロットル制御することはできない。
- 2.2以上のホイールは全クラスで使用不可。また、ショートコーススタイルのホイールで直径が割れているものは使用不可。
- ホイールは、1:1タイプのホイールに類似していなければならない。透明な素材、発泡スチロールの露出、フロントサイドのスタンドオフ構造などは、どのクラスでも禁止されている。
- 社外のアクスルやナックルにボルトオンやスティックオンで装着するウエイトは一切ありません。
- 走行中に使用したい機能的な回収ツールは、常にリグに搭載しておく必要があります。IEトウストラップ、プルバル、サンドラダーなど。
- ウィンチは自然物(木、岩など)、他の車両、またはコースメーカーが用意した杭からしか行うことができません。靴や手などの人からのウィンチは禁止されています。
- すべての車両は、モーター、トランスミッション、電子機器がカバーされ、上部と側面から見たときに見えないようになっていなければならない。バッテリーはシャーシに搭載し、見えないようにすること。
- 真鍮や青銅の露出した部分は、スケール感を出すために塗装した方が良いですが、塗装は必須ではありません。
- ウィンチを強く推奨します!!!!ウィンチの使用を期待する。
- 防水加工を強くお勧めします!!!!濡れることを想定してください。

タイヤ

タイヤはスケールアピランスであることが望ましいが、疑わしい場合はイベント前に審査を受けるか、別のタイヤを使用する予定である。新しい競技専用タイヤが発売された場合、禁止リストは更新されることがあります。タイヤサイズはメーカー公称のスペックによって決定される（スペックのないタイヤはホイールに装着され平らになった状態でトラックから計測される）。

タイヤのモディファイ。

- クラス1ストリート。タイヤ外装の改造は認めない。
- クラス2トレイル。タイヤのラグの除去、サイピング、グルーブ、トリミングが可能。
- クラス3モディファイド。タイヤの改造は、車両を横にして計測したタイヤの直径が5.75インチ以下で、すべてのタイヤ部品が正規のスケールタイヤのものであれば、許可される。

タイヤ禁止リスト。

- ロジクロ、ボスクロー、バッシュャー
- ホットボディローバーとセドナ
- HPI ロッククラブ
- パンサー・クーガーとレオパード
- プロラインチゼル
- プロラインアイベックス
- RC4WD X-Lock、クレイジークローラー、ロックリン
- アイメックス スカル&ボーンズ
- Ottsix Voodoo Pins
- JConcepts Ruptures

クラス1 - 説明

・別名：ストリート。キャメルトロフィートラックD90リグのような遠征車のように、通勤やトレイルヘッドに運転していくような、ストリートリーガルなオフロード車です。

クラス1の条件。

ゲートは最低11インチ幅になります（幅に注意してください）。

この表は、あなたの車が合法かどうかを判断するためのもので、左の欄をチェックリストとして使用してください。

| チェックリスト | 要求事項 | 詳細 |
|---------|---------|--|
| | CMS | 車両はシャーシマウントステアリング（CMS）を使用していること。 |
| | 風防ガラス | フレーム全体を覆うフロントガラスを持つ車両であること |
| | バンパー | フロントとリアにフルワイドバンパーが必要で、ボディと一体化したバンパーが適格です。 リアバンパーはフラットベッドには必要ありませんが、スケールポイントを追加するために追加することができます。 バンパーの幅は、フロントガラスの最も広い部分と同じでなければなりません。 |
| | ホイールベース | ホイールはボディホイールウェルの中心から±1/2インチ以内（合計）に配置すること。 |
| | 本体要件 | <ul style="list-style-type: none"> ・フレア、トリム、モール、ハードトップの取り外しなど、軽度のトリミングのみ許可される。純正バンパーをシャーシマウントバンパーに交換し、フロントホイールの前を純正バンパーの高さまで削ることができる。純正バンパーがない車両は、この部分をライトやグリルベゼルの一番低い位置まで削り取ることができます。リアホイールウェルの後ろは、テールゲートの下端まで削ることができます。幌を取り外す場合は内装が必要です。 ・ボディはシャーシに対して現実的な位置に取り付けること（1：1がそうであるように）。 ・フロントホイールウェルの後ろから材料を取り除いたり、曲げたりすること（トリム/モールを除く）は、ボートサイドとみなされます。 ・トラックの荷台をボビングすることは可能です。 ・タイヤが車体のバンパーやトラックの荷台の後部を越えてはならない（ステインガー、フェアリーダー、シャックル、ボルトなどはバンパーの一部とはみなされない）。 |
| | タイヤ | <ul style="list-style-type: none"> ・106mm / 4.19" スペアを含む最大タイヤサイズ。 ・タイヤの社外品加工は禁止されています。 ・トレッドがホイールウェルからトレッド幅の1/2以上はみ出さないこと（フレアーを使って最小スペックを達成することができる）。 |
| | シャーシ | <ul style="list-style-type: none"> ・車両は全長レールシャシーを使用すること（レールシャシーの長さは車両のホイールベースと同じでなければならない）（タミヤCC-01シャシーは使用可能）。 ・トラギーは不可、フルレンジスレールシャシーを使用したフラットベッドは可。ベッドはリアタイヤの端まで運転席と同じ幅でなければならないが、最も狭いところで運転席の2/3以上の幅でなければならない。キャブのみは不可。 ・シャーシは、最大垂直上昇2インチ、スポーティリーンゼロのメタルフレームレールでなければならない。片側1本のレールでなければならないが、アセnderなどの長さ調整可能なシャーシはクラス1として認められる。全てのシャーシにはロッカーと平行なスキッドプレート。ショックフープがある場合、シャーシにボルト、ろう付け、または溶接されていなければならない。 |

クラス1では、以下の改造は禁止されています。

| | | |
|--|-----------|-----------------------------|
| | 禁止されている改造 | ボートサイド、ダブルテール、ボディの狭小化などは不可。 |
|--|-----------|-----------------------------|

クラス2 - 説明

・別名：トレイル。ノーマルの車両をトレール仕様に改造したもので、必ずしも公道走行が可能とは限りません。

クラス2・詳細

ゲートは最低でも12インチ幅になります（そのため、幅に注意してください）。

この表は、あなたの車が合法かどうかを判断するためのもので、左の欄をチェックリストとして使用してください。

| チェックリスト | 要求事項 | 詳細 |
|---------|------|--|
| | 最低高さ | ボディ/ケージワークは高さ4.5インチ以上（ボートサイドを含む）、 <u>フロントタイヤの内側はドアでキャブの幅より外に出るはならない。</u> |
| | バンパー | <u>フロントバンパーは車両のレールシャーシに取り付けられ、シャーシレールの外側より幅が広くなければならない（シャーシクロスレールはバンパーとしてカウントされない）。</u> |
| | シャーシ | フルレールシャーシを使用し、 <u>シャーシ（バンパーを含む）はホイールベースより3インチ長くなければなりません（トラギーリアフレームのシャーシも含まれます）。</u> |
| | タイヤ | ・ <u>最大タイヤサイズ120mm/4.75インチ</u> 、最大リムサイズ2.2インチ（スペアを含む）。 ・タイヤのラグは、除去、サイピング、グループ、およびトリミングされている場合があります。 |

シャーシとボディのモディファイ。

| | | |
|--|---------|--|
| | ボディの改造 | 以下の3つのうち、2つの改造が可能です。 ・リヤのダブテール化 ※キャブより狭いトラギー/チューブベッドはダブテールとしてカウントされます※（キャブの最も広い部分の幅の1/2）。 ・ボート側面（スキッドの底面から垂直に測った値が1.25インチを超えないこと）。 ・前面をつまむ（キャブの一番広い部分の幅の2/3）。 |
| | トラギー | トラギーは使用可能ですが、以下の条件をすべて満たす必要があります。 ・ラダーフレームは、キャブ後方のチューブに交換する必要があります。 ・このチューブは、リアアクスルのパンクキンを越えて伸びていなければなりません。 ・ベッドには、車両の構造部分であるロールバーフープと一体化したショックマウントが必要です。 |
| | フラットベッド | レールシャーシの全長にわたって走るフラットベッドは許可される。ベッド幅はリアタイヤの端まで運転席と同じで、最も狭いところで運転席の2/3以上でなければならない。 |

クラス3 - 説明

• **AKA:** モディファイドTTC/KO Hタイプの競技会で見られるような、一から作り上げるオフロード車。

クラス3・詳細

ゲートの幅は最低**16**インチです（幅に注意してください）。

この表は、あなたの車が合法かどうかを判断するためのもので、左の欄をチェックリストとして使用してください。

| | | |
|--|------|--|
| | 最低高さ | <ul style="list-style-type: none">• タイヤの高さは、キャブの高さより0.5インチ以上高くすることはできません。高さは、スキッドの底部からライトバーを含まないボディワーク/チューブの上部。• *例) (5.5インチタイヤ=スキッド下部からキャブ/チューブワーク上部までの高さが5インチ)。 |
| | 幅 | <ul style="list-style-type: none">• ロックスライダー、ミラーなどは測定値に含まれません。• 最大幅はありませんが、ゲートは最低16インチ幅になります。• ボディは、ドアの前から後ろまで5インチ以上の幅があること。 |
| | 長さ | <ul style="list-style-type: none">• ボディ/シャーシは、車両のホイールベースと同じ長さ以上であること。 |
| | タイヤ | <ul style="list-style-type: none">• 最大タイヤサイズ146mm/5.75インチ、最大リムサイズ2.2インチ（スペア含む）。• を超えない範囲であれば、タイヤの改造は可能です。• 直径5.75インチ、タイヤパーツは全てリーガルスケールのタイヤを使用しています。 |

スケールポイント

スケールポイントは、平均的な10ゲートコースの場合、車両総価値の50%（必要に応じて切り捨て）を付与するものとする。

最小値/最大値は大会主催者または地元クラブが決定する。DNFにはスケールポイントが適用されるが、DNSには適用されない。

*特に断りのない限り、複数回カウントされることはありません。

| セクション | 項目 | 商品説明 | タイプ | ポイント |
|-------------------------|---|---|--------|------|
| 本体。 | | | | |
| | ハードボディ | | | |
| | | ハードボディは、スチレンや金属を使った射出成形やハンドメイドが可能です。 | フル | -12 |
| | | また、3Dプリントや真空成形も可能ですが、これらの加工では、ハードボディポイントを受けるためには、仕上げ厚みが.060である必要があります。 | キャブ | -6 |
| | ドロップベッド | | | |
| | | ベッドサイドの上端からフロア全体の上端まで1.25インチ以上の深さがあること。ホイールウェルは現実的な大きさでなければならない。 | | -3 |
| | カスタムビルドハードボディ（ハードボディポイントとは別にポイントが付与されます。） | | | |
| | | シャーシを覆う立体的なボディパネルであること（目に見えるチューブワークの間にボルトで固定する平面的なパネルは不可）。既知の1:1ボディに類似し、金属または他の剛性材料から手作業で成形・製作されたものであること | フル | -4 |
| | | | キャブ | -2 |
| | | インナーフェンダー（フロントまたはバック、両方可）-シャーシとボディの間の領域を埋める必要があります。 | | -1 |
| ベッド：（チューバーは使用不可） | | | | |
| | チューブベッドまたはフラットベッド | | | |
| | | チューブベッドとフラットベッドは、リアタイヤが終わるところまでで、クラス1では最も狭いところでキャブの2/3以上の幅がなければならない。クラス2でこの基準を満たさない場合、それは鳩の尾のようにカウントされます。 | メタル | -3 |
| | | | プラスチック | -1 |
| | ヘッドアクセスラックまたはロールバー | | | |
| | | | メタル | -2 |
| | | | プラスチック | -1 |

| チューバー、トラギー、ロールケージ。 | | | |
|---|--|--------|----------|
| トラギー（クラス2、3のみ適用）。 | | | |
| | トラギーは使用可能ですが、以下の条件をすべて満たす必要があります。 | メタル | -4 |
| | ・キャブ裏のフレームをチューブに交換する必要があります。 | プラスチック | -2 |
| | ・このチューブは、リアアクスルのパンプキンを越えて伸びていなければなりません。 | | |
| | ・ベッドには、車両の構造部分であるロールバーフープと一体化したショックマウントが必要です。 | | |
| | XXXXXX チューブベッド、ロールバー、ショックマウントポイントはトラギーベッドポイントの他に使用不可。 | | |
| チューブフレーム（クラス3のみ適用可能）。 | | | |
| | 塊茎は、前部が完全な胴体構造からなる。キャブ、リヤセクションはすべてチューブワークで構成されています。 | メタル | -8 |
| | XXXXXX チューブベッド、ロールバー、内部ケージ、ショックマウントポイントは、チューバーポイントの他に利用できません。 | プラスチック | -4 |
| リジッドフラットメタル/樹脂製ボディパネル | | | |
| | Tube フレームに形状を依存するボディパネル。 | | -1 |
| インテリアまたはエクソケージ（座席1列または座席のあるエリアあたり） | | | |
| | ・ケージには、各列の前後にダウンバーとクロスバーが必要です。 | メタル | -3 |
| | ・ケージは、少なくとも直径1/8インチの硬質材料で、恒久的にろう付け、溶接、はんだ付け、または機械的に固定され、単一のユニットを形成している必要があります。 | プラスチック | -1 |
| | ・ケージは、剛性の高いフロアボード、フェンダーウェル、スライダー、バンパー、またはシャーシの構造部分に固定されている必要があります。 | | |
| | ・ケージポイントの取得には、車内インテリアが必要です。 | | |
| | XXXXXX インテリアとエクソケージポイントはチューバーには使用できません。 | | |
| チューブ/プレートアクセサリ ：硬い材料で作られていること - チューブは直径1/8以上であること - 平板は最低でも1/2インチの厚さであればよい。曲げてもよいが、測定した2辺が少なくとも1/2"でなければならない - より小さい材料を使用してもよいが、ポイントには加算されない | | | |
| スライダー | | | |
| | 両側で各ホイールウェルから1/2インチ以内、またはトラックの場合は運転席の後ろに取り付ける必要があります。 | メタル | -3個/組 |
| | シャーシまたはハードボディに機械的に固定、溶接、またはろう付けされていること。 | プラスチック | 1組につき-1個 |
| バンパー | | | |
| | シャーシに搭載され、ボディから分離されていること | メタル | -3 |
| | | プラスチック | -1 |
| スティングー/グリルガード（バンパーポイントに加えポイント付与） | | | |
| | | | -1 (最大) |
| 3Dショックマウントの製作 | | | |
| | 金属製で、シャーシにろう付けまたは溶接されていること。 | メタル | 1組につき-1個 |

| | | | |
|--|---|---------------------|----|
| ルーフラック（ルーフラックまたはライトバーのどちらか一方のみ加 点されます）。 | | | |
| | | メタル | -2 |
| | | プラスチ ック | -1 |
| ライトバー | | | |
| | フロントガラス上部またはルーフ/ロールバー上部に取り 付ける必要があります。最小幅、3.5インチ。 | | -1 |
| インテリア | | | |
| フルインテリア | | | |
| | シート、ダッシュボード、ステアリングホイール、フロア など、すべてのパーツを立体化することが必要です。イン テリアはスケールフィギュアが膝から上まで入る深さが必 要です。手作り・カスタムインテリアの場合はさらに -2点 カスタムポイントを増やすために、プレモールドのレキサン/ス チロールの内装を切ったり、接着し直したりすることは絶対に しないでください。 | 1席 | -3 |
| | | 2席 | -4 |
| | | 4席 | -5 |
| SUVカーゴエリア | | | |
| | | | -1 |
| フルインテリア運転席/助手席（最大1名乗車可能）。 | | | |
| | ・フィギュアは、人間でスケール感のある大人のフィギュアで なければなりません。完全なフィギュアは最低 5.5 インチの高 さが必要であり、すべての部分フィギュアは完全なフィギュ アと同様のスケールでなければなりません。 | フル フィ ギュ ア | -4 |
| | ・ドライバーフィギュアを含む真空成形のインテリアは、インテ リアカバーポイントのみを受け取ることができます。 | 膝を 立て る | -3 |
| | | 胴体 | -2 |
| | | ヘッ ド/ア ーム | -1 |
| インテリアカバー（上記フルインテリアの仕様を満たさないインテリア ） | | | |
| | ドライバーには-1点が加算され、同乗者には点数が加算されな い。 | 1席 | -1 |
| | | 2席 | -2 |
| | | 4席 | -3 |
| サスペンション、ドライブトレイン、ステアリング。 | | | |
| リーフスプリング | | | |
| | 外部ショックスプリングなしで車両重量を支える必要がある。 | 1軸 | -3 |
| | | 2軸 | -7 |
| マルチドライブアクスル | | | |
| | 3軸 | | -3 |
| | 4軸(またはそれ以上) | | -5 |
| ステアリングサーボをシャーシに搭載 | | | |
| | | フロン ト | -5 |
| | XXXXX リア CMS ポイントはクラス 3のみ使用可能 | 背面 | -2 |
| 機能性トランスファーケース | | | |

| | | | |
|--------|--|--|----|
| | <ul style="list-style-type: none"> ・シャーシに搭載され、フロントとリアの車軸の間で動力を分割する独自のギヤを備えていること。 ・Tケースのポイントは、モーター、ギヤードトランスミッション、トランスファーケース、この3つが揃っていることです。 | | -4 |
| 3Dエンジン | | | |
| | 合理的な位置にあり、車両の駆動系に動力を与えていると思われること。 | | -4 |

| アクセサリ | | | |
|-----------------|--|--|---------|
| 非機能 (各-1 -最大-6) | | | |
| | -1個 ・機能的には問題ないが、トレールトラックで見かけるようなアイテム。 ・例燃料電池、排気管、ジェリカン、全輪ハブ、ステアリングスタビライザー、全輪ディスク/ドラムブレーキ、ミラー(2)。 ワイパー (2本)、アンテナ、ナンバープレート、ファーストエイド、消火器、トレイルツール、ハイリフトジャッキなど。 | | -6 (最大) |
| 機能性 (各-1 -最大-8) | | | |
| | -1 それぞれ (※特に断りのない限り) ・トレイルカーに搭載されている機能的なアイテム ・牽引ストラップ、-Dリング、プルパル、サンドラダー、ヒッチ、オープンドア&ボンネット、スペアタイヤマウントなど。* ヘッドライト (2個)、テールライト (2個)。 -2 *ウインチ (電動式)。フロント-2、リア-2 (最大-4) | | -8 (最大) |
| スペアタイヤ | | | |
| | ・機能的なアイテムであること (リムに装着されていること)。 | | -3 (最大) |
| | ・ドライブタイヤの幅と高さが1/4 "以内であること。 | | |